

平和首長会議加盟自治体の皆様

平素より平和首長会議の活動にご支援・ご協力いただき、心より感謝申し上げます。
平和首長会議の近況をお知らせします。

<<今号の内容>>

- ◆広島市で第25回国連軍縮会議 in 広島、CTBT 賢人グループ会合が開催されました
- ◆第5回平和首長会議国内加盟都市会議総会の開催について
- ◆国際平和デー（9月21日）記念行事を開催しましょう！
- ◆ヒロシマ発平和関連ニュース（中国新聞社ヒロシマ平和メディアセンター提供記事）
- ◆加盟都市の活動紹介
- ◆支援者・協力団体の活動紹介
- ◆平和首長会議情報システム稼働のご案内
- ◆平和首長会議メンバーシップ納付金に御協力をお願いします
- ◆被爆樹木の苗木等の配付事業及び「平和の灯」の分火事業のご案内
- ◆平和首長会議原爆ポスター展を開催しましょう！
- ◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！
- ◆平和首長会議会長訪問（8月8日～31日）
- ◆平和首長会議加盟自治体数：161カ国・地域 6,820自治体

~~*~*~*~*~*~*

平和首長会議の最新ニュースはこちらでチェック！

ホームページ：<http://www.mayorsforpeace.org/jp/index.html>

フェイスブック：<https://www.facebook.com/mayorsforpeace>「いいね！」をお待ちしています。

~~*~*~*~*~*~*

=====

◆広島市で第25回国連軍縮会議 in 広島、CTBT 賢人グループ会合が開催されました
[8月24日～28日、広島市]

=====

国連が、アジア・太平洋地域における軍縮問題に対する意識を高めるために平成元年（1989年）からほぼ毎年開催している国連軍縮会議が、8月26日～28日、広島市で開催されました。23カ国・5国際機関から各国政府関係者や軍縮問題の専門家ら約80人が参加し、「核兵器のない世界の実現に向けた取組」をテーマに、専門的かつ積極的な議論を展開しました。

また、この会議に先立ち、核爆発を伴う実験を全面的に禁じる「包括的核実験禁止条約」（CTBT）の発効を促す「賢人グループ会合」が8月24日・25日に開催されました。各国政府の要職経験者らからなる賢人会合は2年前に始まり、日本初開催となった今回の会合では、米国や中国などの条約未批准の8カ国に対し、緊急に条約の批准を求めることなどを盛り込んだ「広島宣言」が採択されました。

広島市では、会議参加者に原爆死没者慰霊碑の参拝・献花、平和記念資料館の見学、被爆体験証言の聴講等を通じて、被爆の実相に触れていただく機会を設け、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を願うヒロシマの思いを伝えました。

▼第25回国連軍縮会議 in 広島について（広島市ウェブサイト）

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1439889733092/files/1.pdf>

▼賢人グループ会合の広島開催について（広島市ウェブサイト）

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1435905352525/files/gunsyuku3.pdf>

▼賢人グループによる「広島宣言」（日本語仮訳、外務省ウェブサイト）

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/files/000096258.pdf>

=====

◆第5回平和首長会議国内加盟都市会議総会の開催について

=====

平和首長会議では、国内における取組の充実を図るため、平成23年度から毎年度、国内加盟都市会議総会を開催しています。

今年度は、7月16日付けのEメールにて御案内したとおり、本市において第5回目となる国内加盟都市会議総会を開催いたします。

出欠の御回答をしていただけない自治体の皆様におかれましては、Eメールで送付した案内に添付しておりました「出欠等連絡票」によりお早目に御回答ください。一人でも多くの皆様の御参加を心よりお待ちしておりますので、出席について、是非とも御検討くださいますようお願い申し上げます。

日程：平成27年11月9日（月）、10日（火）

場所：広島国際会議場 地下2階「ヒマワリ」（広島市中区中島町1-5）等

※詳細については、7月16日付けの案内を御確認ください。

▼国内加盟都市会議総会のこれまでの実施状況はこちらから御確認いただけます。

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/activities/jpmeeting/index.html>

=====

国際平和デー（9月21日）記念行事を開催しましょう！

=====

国連では、毎年9月21日を「国際平和デー」と定め、世界中の停戦と非暴力の日としてこの日一日敵対行為をやめるよう呼び掛けています。今年の国際平和デーのテーマは「平和のためのパートナーシップ—すべての人に尊厳を（Partnerships for Peace - Dignity for All）」です。平和首長会議もこの趣旨に賛同し、その行動計画において全ての加盟都市に記念行事開催を呼び掛けていくことを盛り込んでいます。

また、昨年、一昨年に引き続き、岐阜県高山市から加盟自治体に対し、この国際平和デーが平和について改めて考えるきっかけとなるよう、9月21日正午に一斉鐘打を行っていただくよう依頼がありました。

つきましては、各加盟自治体におかれましても、国際平和デーの記念行事の一環としてこの取組への御協力を御検討いただければ幸いです。なお、この呼び掛けに御協力いただいた自治体におかれましては、開催の日時、場所、概要等を高山市（担当部署：市民活動推進課）及び平和首長会議事務局にお知らせいただきますようお願いいたします。

▼高山市からの依頼文

http://www.mayorsforpeace.org/jp/topic/2015/Sep21_peaceday/Request_from_Takayama_City.pdf

▼高山市役所市民活動推進課 Eメール（担当：山本様）：

shisui@city.takayama.lg.jp

▼平和首長会議事務局からの依頼文

http://www.mayorsforpeace.org/jp/topic/2015/Sep21_peaceday/Request_from_MfP.pdf

▼国際連合広報センターのプレスリリース

http://www.unic.or.jp/news_press/info/15721/

*貴自治体で開催する国際平和デー記念行事の内容について、次のメールアドレスまでご一報ください。

▼Eメール：mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

これまで平和首長会議事務局に寄せられた被爆70周年行事及び国際平和デー記念行事に関する情報を、以下のリンクからご覧いただけます。

▼被爆70周年記念事業実施都市一覧（9月11日現在）（平和首長会議ウェブサイト）

http://www.mayorsforpeace.org/jp/activities/projects/70th_anniversary/List_of_commemorative_events_J.pdf

=====

◆ヒロシマ発平和関連ニュース（連載第11回）

[中国新聞社ヒロシマ平和メディアセンター提供記事]

広島、長崎への原爆投下、そして第2次世界大戦の終結から70年という大きな節目が過ぎました。今なお、世界には約1万6千発もの核兵器が存在しています。被爆者の望む核兵器のない世界の実現には、まだ時間がかかるのかもしれませんが。それでも、いや、だからこそ被爆地は、核兵器がどれほど非人道的な兵器か、訴え続ける責務があります。広島では8月下旬に相次いで核軍縮を考える国際的な会議が開かれました。米国の元国防長官ウィリアム・ペリー氏をはじめ会議参加者から出された、核兵器の悲惨さを世界にあるいは次世代に伝えていくという被爆地広島への期待の重みをしっかり受け止めたいと思います。

関連記事は次のアドレスで読めます。

○核廃絶へ 被爆地訪問を 広島 ペリー元米長官が講演

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=50233>

○賢人会合閉幕 C T B T 早期発効へ広島宣言 8カ国に批准要求

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=50333>

○国連軍縮会議開幕サイド 核廃絶 停滞打破探る 被爆者「諦めぬ」

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=50360>

○国連軍縮会議2日目 法的規制含め協議を 核兵器廃絶 作業部会設置 提案

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=50387>

○解説・国連軍縮会議閉幕 「法的規制」活発に議論 核なき世界へ具体的行動カギ

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=50457>

(ヒロシマ平和メディアセンター提供)

◆加盟都市の活動紹介

*加須市（埼玉県）

「平成27年度 平和を考える写真展」を開催

加須市では、8月の終戦記念日を前に「平和を考える写真展」を福祉協議会との共催により開催し、原爆被害等の戦災の写真や、戦争体験者の方が描いた絵画、原爆ポスターの展示を行いました。

▼展示の概要（加須市ウェブサイト）

<http://www.city.kazo.lg.jp/cont/s151000/d011300/20140903094514.html>

*クエルナバカ市（メキシコ）

広島・長崎への原爆投下70周年記念行事を開催

8月6日、クエルナバカ市は、広島・長崎への原爆投下70周年を記念し、「平和のための団結」と題したイベントを市立博物館において開催し、行政・学術・芸術文化等、様々な分野の代表者や、同市が位置するモレロス州に住む日系コミュニティの関係者など約50人が参加しました。

▼イベントの写真（平和首長会議ウェブサイト）

http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/membercity/2015/Cuernavaca/70th_Hiroshima_Nagasaki.html

*ボルゴグラード市（ロシア）

広島・長崎への原爆投下70周年記念行事を開催

8月6日、ボルゴグラード市の「スターリングラード攻防戦パノラマ博物館」において同市主催の広島原爆投下追悼式典が行われ、ボルゴグラード市の学校に通う子どもたち、同市職員、市議会議員、老人会、国際友好協会、ボルゴグラード・広島友好協会、一般市民等約70人が参列しました。

▼イベントの写真（平和首長会議ウェブサイト）

http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/membercity/2015/Volgograd/August_6th_ceremony.html

▼加盟都市の活動（平和首長会議ウェブサイト）：

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/activities/membercity/index.html>

<< 貴自治体の平和活動の情報をお知らせください >>

平和首長会議ホームページの「加盟都市の活動」コーナーに掲載する情報をお待ちしています。

貴自治体における平和に関する様々な事業の情報をぜひお知らせください。

貴自治体のホームページにリンクする形でご紹介しますので、記事のタイトル、英語版の有無、リンク先等の詳細を、次のアドレスにご連絡ください。

▼Eメール：mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

=====

◆支援者・協力団体の活動紹介

=====

* 「バイクフォーピース」創設者が「ガンジー財団国際平和賞 2015」を受賞

サイクリングを通じて核兵器廃絶を訴えているノルウェーの平和団体「バイクフォーピース」は、平和首長会議の取組への協力を掲げており、平和首長会議副会長であるノルウェーのフロン市長がその活動に参加しています。この度、「バイクフォーピース」創設者であるトーレ・ナーランド氏に、今年の「ガンジー財団国際平和賞」が贈られることになりました。英国・ロンドン市に拠点を置くガンジー財団は、マハトマ・ガンジーの思想を広めるために活動しており、1998年から平和のために献身的な活動を行う個人・団体に対し、平和賞を授与しています。

1978年にナーランド氏によって創設された「バイクフォーピース」は、これまでに120カ国を訪問し、平和と核兵器廃絶に関する啓発活動を行ってきました。2014年のサイクリングツアーではローマ法王や国連事務総長との面会やイベントを通じて、核兵器の問題への関心を高めました。

同賞の授与式は、11月4日に英国・ロンドン市の英国国会議事堂の委員会室で行われる予定です。

▼「バイクフォーピース」ウェブサイト（英語）

<http://www.bikeforpeace.info>

▼「ガンジー財団」ウェブサイト（英語）

<http://gandhifoundation.org/activities>

=====

◆平和首長会議情報システム稼働のご案内

=====

平和首長会議では、加盟自治体間の情報共有促進を目的として、「平和首長会議情報システム」を構築しました。このシステムを利用することで、加盟自治体の情報検索、各自自治体の情報更新等が可能となります。貴自治体の情報を最新のものに更新していただくとともに、平和首長会議の活動のために本システムを積極的に利用していただきますようお願い申し上げます。なお、システムの利用方法等については別途メールでお知らせしています。まだシステムを利用したことがない自治体の担当者の方はログインしてみてください。

▼システムのURL：<https://www.mfpinfosys.org/>

平和首長会議情報システムに関するご不明点等は、次のアドレスにお問い合わせください。

▼Eメール：mfpssystem@pcf.city.hiroshima.jp

=====

◆平和首長会議メンバーシップ納付金に御協力をお願いします

=====

平和首長会議では、平成 25 年 8 月の第 8 回総会において、今後の活動を活発化し、より連帯意識の強化を図ることを目的に、メンバーシップ納付金制度の導入を決定し、今年度から 1 都市当たり年額 2,000 円の負担をお願いすることとなりました。

加盟自治体の皆様へは、本年 5 月 12 日付けの E メールで当該制度開始の案内を送付し、7 月 1 日付けで請求書等を郵送しております。納付期限は 9 月 30 日（水）となっておりますので、まだ、納付していただけていない自治体の皆様におかれましては、納付していただきますようお願い申し上げます。

なお、仮に納付金を負担しない都市があったとしても、その都市に離脱を求めることはしない旨、第 8 回総会で決定していますので、そうした場合でも、引き続き平和首長会議に加盟していただき、住民の方々の平和な生活を守るため、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向け共に行動していただければ幸いです。

納付金の納付が困難な場合は、その旨、事務局まで御連絡くださいますようお願いいたします。

皆様の御協力をお願いいたします。

▼Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

▼FAX: 082-242-7452

=====

◆被爆樹木の苗木等の配付事業及び「平和の灯」の分火事業のご案内

=====

平和首長会議では、平成 25 年 8 月の第 8 回総会において策定された行動計画の具体的取組である被爆樹木の苗木の配付事業及び「平和の灯」の分火事業を昨年度から開始しました。

8 月 1 日から 31 日までに、国内では、杉戸町（埼玉県）、八千代市（千葉県）、平塚市（神奈川県）、岩倉市（愛知県）、世羅町（広島県）、筑後市（福岡県）、八女市（福岡県）及び長与町（長崎県）にアオギリを、厚木市（神奈川県）及び上越市（新潟県）にクスノキを、魚津市（富山県）、丸亀市（香川県）及び岡垣町（福岡県）にアオギリとクスノキを配付し、我孫子市（千葉県）に「平和の灯」の分火を行いました。国外ではフレッドリクスタッド市（ノルウェー）にイチョウとナツメの種を配付しました。

被爆樹木の苗木又は「平和の灯」の受け入れを希望される場合、所定の申請書を E メール又は FAX にて事務局までお送りください。

※被爆樹木の苗木の配付については、配付本数に限りがあるため、万一不足することになった場合は翌年度以降の送付となりますので、あらかじめご了承ください。

※両事業は、通年で行っているため特に申請期限はありません。また、来年度以降も継続して実施しますので、来年度以降の受け入れについても、是非ご検討いただければ幸いです。

▼E メール: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

▼FAX: 082-242-7452

=====

◆平和首長会議原爆ポスター展を開催しましょう！

=====

平和首長会議では、第 8 回総会において策定された行動計画に沿った取組として、平和首長会議原爆ポスター展に国内外の加盟都市を挙げて取り組んでいます。

引き続き、ポスター展の開催にご協力ください。

※ポスター概要：標準サイズ A2 版、18 枚

▼ポスター展の詳細及びポスターのダウンロード

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/ecbn/projects/poster/index.html>

=====

◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！

=====

2020年までの核兵器廃絶を実現するために最も効果的な方法は、世界のすべての国が「核兵器禁止条約」を締結することです。「核兵器禁止条約」とは、核兵器の製造、保有、使用等を全面的に禁止する条約です。

皆様のご協力により、2015年9月1日現在、2,154,674筆の署名が集まっています。

今後とも、全加盟都市を挙げて積極的に署名活動を展開しましょう。

(署名はインターネットからも可能です。)

▼署名用紙 (PDF)

http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/01_monthly Updating/11_petitionform_jp.pdf

▼オンライン署名

<https://www.ssl-z.city.hiroshima.jp/pcf/jp/form.htm>

▼関連情報：広島市の市民署名活動の展開

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/0000000000000/1333414321137/index.html>

=====

◆平和首長会議会長訪問 (8月8日～8月31日)

=====

松井一實広島市長・平和首長会議会長は、8月8日～8月31日に次のような海外からの来訪者の表敬訪問を受けました。その際に平和首長会議の取組及び加盟要請への協力をお願いしました。

*8月10日(月) マムドーハ・モハメッド・ガッド・エルダマティ エジプト・アラブ共和国考古学大臣

▼関連情報

広島市/日々の動静—2015年8月

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1438590740913/index.html>

=====

◆平和首長会議加盟都市数：161カ国・地域 6,820自治体

=====

皆様のご理解とご協力により、今月43自治体が新たに加盟し、平和首長会議の加盟都市数は9月1日現在で6,820自治体(161カ国・地域)となりました。

日本国内では、石川県羽咋市等7自治体(1市5町1村)が加盟し、国内加盟都市数は1,587都市(加盟率91.2%)となりました。日南町の加盟により鳥取県内の全自治体が平和首長会議に加盟しました。これにより、1府24県(秋田県、茨城県、群馬県、埼玉県、千葉県、山梨県、新潟県、長野県、岐阜県、三重県、大阪府、和歌山県、兵庫県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、大分県、宮崎県、鹿児島県)において全自治体が加盟したことになります。また、これにより、中国地方の全自治体が加盟しました。

海外については、テヘラン平和博物館の呼び掛けにより、イランの22都市が加盟し、同国の加盟都市数が735都市となりました。この他、7カ国から計14都市が新たに加盟しました。

引き続き近隣未加盟自治体や姉妹都市への働き掛けなど皆様のご支援をよろしく申し上げます。

▼9月1日付新規加盟都市一覧

http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2015/newmembers1509_jp.pdf

▼加盟自治体マップ

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/membercity/map.html>

*** 本メールニュースに関するご意見、お問合せ、連絡先変更等は下記までご連絡ください***

平和首長会議事務局

〒730-0811 広島市中区中島町1-5

(公財) 広島平和文化センター 国際部 平和連帯推進課

TEL:082-242-7821 FAX:082-242-7452

Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp